

# 施策評価シート

|     |            |
|-----|------------|
| 作成日 | 平成20年9月30日 |
| 部署  | 環境課        |
| 作成者 | 岩崎正行       |

## 1. 施策の情報整理

| 施策名      | 廃棄物の適正処理           |  |           |
|----------|--------------------|--|-----------|
| 施策の情報整理  | 目指す成果              | 私たち住民が、地球温暖化に対する危機感を持ち、子、孫たち後生が安心して暮らせる環境づくりに取り組んでおり、廃棄物の減量化や資源化のライフスタイルが構築されている。  |           |
|          | 施策目標値及び19年度の状況     | 22年度目標値  | 19年度達成状況  |
|          |                    | 8,400t   | 8,912.44t |
|          |                    | 廃棄物の総排出量   | 廃棄物の総排出量  |
|          | 施策の達成状況            | 目標を達成  |           |
|          | 成果目標に対するH19の達成度の説明 | 廃棄物の総排出量の平成19年度の目標値8,990tを達成をしました。   |           |
|          | 施策の総括              | 良好   |           |
|          | 施策の方向性             | <p>[成果の方向性などの根拠]</p> <p>廃棄物の減量化及び資源化については、地球温暖化の抑制並びに経費削減に繋がっていく。</p> <p>減量化、資源化については、今まで以上の経営資源の投入をすることなく更なる推進を図る。</p> <p>[方針説明]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の減量化や資源化は単に経費節減のためではなく、地球温暖化との密接な関係性を呼びかけていく。</li> <li>・廃棄物の処理施設である印西クリーンセンターの老朽化に伴い、改築更新等の維持に関する協議に参加していく。</li> <li>・特に団地以外の地区の住民に対して、廃棄物の減量化や資源化の必要性を啓発していく。</li> <li>・収集運搬業務について、印西地区環境整備事業組合では平成20年度より2市2村で一元化されていることから、手数料等の協議を進め一元化を進めていく。</li> </ul> |           |
| 他課との役割分担 | 特になし               |  |           |

## (2) 分析後の取り組み方針

| 事務事業名       | 今までの進捗状況<br>説明  | 今後の取組<br>具体的方向性   | 事業費   |        |
|-------------|---|---|-------|--------|
|             |   |   | H19決算 |        |
| 廃棄物排出抑制事業   | 特に家庭系廃棄物の排出量が、平成18年度から減少しており、19年度の総排出量は当初設定した平成22年度目標値を達成した。    | 平成18年1月より収集制度改正を行っており、廃棄物は減量傾向を示しているため、更に排出抑制、再使用、再生使用の重要性及び分別徹底の啓発を進めていく。                        | H19決算 | 590    |
|             |   |   | H20   | 516    |
|             |   |   | H21   | 516    |
|             |   |   | H22   |        |
| 廃棄物資源化対策事業  | 資源物集団回収量は順調に増加しているが、可燃物にまだまだ資源物の混入が見られる。                        | 廃棄物は様々な取り組みにより減少傾向を示しているが、まだまだ可燃ごみの中に資源物が混入していることから、更なる資源物の分別徹底を啓発していく。また、資源物の集団回収について引き続き奨励していく。 | H19決算 | 11,772 |
|             |   |   | H20   | 8,154  |
|             |   |   | H21   | 8,154  |
|             |   |   | H22   |        |
| 廃棄物の収集・運搬事業 | 複数年契約(H19~H21)の有効性を活用して経費の削減を図り、委託事業により可燃・不燃・有害ごみ及び資源物を収集・運搬した。 | 複数年契約の有効性を活用し、委託事業により可燃・不燃・有害ごみを収集運搬する。また、印西地区環境整備事業組合の収集運搬業務の一元化については、引き続き協議を進めていく。              | H19決算 | 79,908 |
|             |   |   | H20   | 84,503 |
|             |   |   | H21   | 84,503 |
|             |   |   | H22   |        |

|                 |   |   |       |         |
|-----------------|---|---|-------|---------|
| 廃棄物の広域処理事業(廃棄物) | 可燃・不燃・有害・粗大ごみについて、印西地区環境整備事業組合印西クリーンセンターにおいて処分している。また、施設の維持管理に伴う負担金を支出してきた。 | 可燃・不燃・有害・粗大ごみについて、印西地区環境整備事業組合印西クリーンセンターにおいて処分している。また、施設の維持管理に伴う負担金を支出していく。さらには、印西クリーンセンターの老朽化に伴い、改築更新のための負担金が発生してくる。 | H19決算 | 250,223 |
|                 |   |   | H20   | 248,614 |
|                 |   |   | H21   | 254,611 |
|                 |   |   | H22   |         |
| 廃棄物の広域処理事業(し尿)  | し尿及び浄化槽汚泥について印西地区衛生組合衛生センターにおいて処理しており、その処理に伴う経常経費及び施設整備費の応分の負担をしてきた。        | し尿及び浄化槽汚泥について印西地区衛生組合衛生センターにおいて処理しており、その処理に伴う経常経費及び施設整備費の応分の負担をしていく。  | H19決算 | 45,905  |
|                 |   |   | H20   | 39,427  |
|                 |   |   | H21   | 29,057  |
|                 |   |   | H22   |         |
| 粗大・有害ごみ収集運搬事業   | 職員により行っている粗大・有害ごみ収集運搬業務は、個別申込みという良い意味でのわずらわしさがあり、排出量としては減少した。               | しばらくは職員による直接収集を実施していくが、印西地区環境整備事業組合での収集運搬業務の一元化の検討内容を注視していく。  | H19決算 | 951     |
|                 |   |   | H20   | 950     |
|                 |   |   | H21   | 950     |
|                 |   |   | H22   |         |